



福岡県緑化功労者表彰受賞 ～三苫松林再生会～



福岡県では、森林の造成や整備、環境緑化活動等に尽力されている個人及び団体に対して、毎年福岡県緑化功労者表彰を行っています。

この度「三苫松林再生会」が受賞され、第63回福岡県植樹祭において表彰されました。“おめでとうございます”

【大会テーマ】植林は 地球を救う 第一歩
【日 時】5月12日(土) 10:00～
【会 場】田川郡香春町町民センター



《三苫松林再生会 代表 塚 勲 さん》

平成9年に、三苫防風保安林を守ろう！と結成され、三苫小学校の子ども達が松苗を植えて始めました。

今では、和白中学校の課外授業の一環として、松苗植え、下草刈りを体験しております。

年間を通して松苗植え、下草刈り、下枝切りと三苫校区の皆さまに参加をお願いして、防風保安林を守っております。作業を通じて校区の絆、コミュニティーが生まれております。

また、この度、福岡県植樹祭で福岡県緑化功労者福岡県知事賞をいただきました。これからも校区の皆さまに協力していただきながら、防風保安林を守っていきたいと思っております。



作業前に記念撮影
福岡県産「ヒノキ」を使った木製の賞状です



三苫地区の皆さんが参加しての植樹風景



和白中学校の植樹体験学習

目次

- ・福岡県緑化功労者表彰受賞 三苫松林再生会 1
- ・内野小学校花植え 2
- ・こけ玉講座 原西公民館
- ・緑のコーディネーターによる体験講座 プリザーブドフラワー ハギソングボトル 3
- ・緑のコーディネーターによる体験講座 ハギソングバスケット 4
- ・第11回花と緑のまちづくり賞募集
- ・緑の活動団体紹介 箱崎花の会 5
- ・天神まち歩き～樹木編～ 6
- ・福岡市植物園からのお知らせ

グリーンノートのバックナンバーは協会ホームページに掲載しています。

<http://www.midorimachi.jp>

(発行元/事務局)

福岡市住宅都市局
みどりのまち推進部
みどり推進課
TEL 7 1 1-4 4 2 4
FAX 7 3 3-5 5 9 0

(公財) 福岡市緑のまちづくり協会 みどり課
メールアドレス：
anjyu.t@midorimachi.jp
TEL 8 2 2-5 8 3 2
FAX 8 2 2-5 8 4 8

内野小学校で花植え(活動報告)

《緑のコーディネーター 木戸恵美子さん》

【日 時】6月19日(火) 12:30~

【場 所】早良区内野小学校

NPO法人環境緑化を考える会の依頼により、緑の活動団体「わたしの木」の会員で、緑のコーディネーターでもある4人のメンバーで、花植えのお手伝いに行きました。

お昼休み時間を使っての自由時間でしたが、1年生から6年生までの40人近くの子供達が集まりました。

少し雨が降る中でしたが、子供達の明るい声に迎えられ、気持ちよく作業ができました。子供達は好きな花を選び、自分の力で土を耕し、丁寧に植えこみました。

一番大きく育つように「毎日見に来る!」と目をキラキラさせていました。子供達の素直な気持ちやたくましさ、私が元気をいただきました。

参加できたことに感謝いたします。ありがとうございました。

参加者：有吉祐子、東明日出雄
本田俊道、木戸恵美子



傘をさして子供達が集まってきました



低学年の児童も頑張って植えました

こけ玉講座~原西公民館~(活動報告)

《緑のコーディネーター 松永加代子さん》

緑のコーディネーター3名(山崎博子・金澤美恵子・松永加代子)で6月13日、原西公民館でこけ玉講座を午前・午後の2回にわけ開催しました。

参加者は51名で公民館の公募の方たちです。ケト土を薄く伸ばした中に土を丸くした苗を包み、さらにハイゴケで包み、最後に木綿糸で手まりのように巻いて作っていきます。

皆さん楽しそうに無心で作られ、完成品を見て誰もが自分のが一番って表情でした。

北九州特別支援学校の生徒さんが作成したエコ皿にのせ「また作りたいわ・・・」「出前講座してもらえるのかしら?」などと好評で、「秋にも是非開講してください」と嬉しい要望をいただきました。

苗の調達、材料準備の大変さなど吹き飛ばす瞬間でした。

【エコ皿】新聞紙とポルトランド生セメントを混ぜ、焼かないで自然乾燥した植物に優しい器

◆最近誰にでも手軽に作れるよう改良して指導にあたっています。



ケト土を薄くのばし包んでいきます



皆さん上手に作られました

緑のコーディネーターによる体験講座（活動報告）

■ プリザーブドフラワー

《緑のコーディネーター 濱田めぐみさん》

【日 時】6月16日（土）14：00～16：00

【場 所】舞鶴公園管理事務所 会議室

【講 師】熊崎容子 竹下順子・濱田めぐみ

当日は雨が降っており、足元の悪いなか多くの方が来てくださいました。皆さん楽しみにしていたようで、受付時からニコニコと笑顔で明るいオーラがでており、まるで雨を忘れるような晴れ晴れとした雰囲気、プリザーブドフラワーアレンジを作っていました。

今回は帽子をイメージした作品です。6月初旬に行われたエリザベス女王即位60周年のパレードで、女王が被られていた帽子にも素敵な飾りがついていました。それを思い出しながら参加者の皆さんは、とても上手に個性的な素晴らしい作品が出来上がりました。

楽しいひと時を過ごせて幸せな体験講座でした。



帽子のつばの部分を作っていきます



最後に羽をさして素敵な作品が完成

■ ハンギングボトル

《緑のコーディネーター 石井康子さん》

【日 時】6月16日（土）14：00～16：00

【場 所】東平尾公園レベルファイブスタジアム 会議室

【講 師】石井康子 西村愛子・渡辺しおみ

小学生の親子連れにも参加していただき、13名の受講者で和やかなガーデニング教室となりました。

今回は植え込み器材も作りました。2ℓの角型ペットボトルを使って、側面にスリットを入れ、植物を3個植えてハンギングボトルを作りました。

エコ・簡単・素敵と3拍子揃った作品です。



ペットボトルに切り目を入れてテープを貼ります



植物を順番に入れて土も入れていきます



最後に水ゴケを載せて完成

緑のコーディネーターによる体験講座（活動報告）

■ ハンギングバスケット

《緑のコーディネーター 黒瀬恵子さん》

【日 時】6月30日（土）14：00～16：00

【場 所】舞鶴公園管理事務所 会議室

【講 師】黒瀬恵子 田中美智子・松永加代子

福岡の中心地で、今年も「福博花しるベガーデニングショー」が開催され、都心の空間を華やかに彩るハンギングバスケットが、多くの来場者の目を楽しませてくれました。

目の高さで楽しめ、庭や花壇、コンテナを置くスペースのない場所でも、花を飾ることができるハンギングバスケットの魅力をもっと多くの方に知っていただきたい、という思いと、体験をとおして緑に親しんでいただきたい、という思いから、今年度より田中美智子さん、松永加代子さん、黒瀬恵子の3人で講座を開くことにしました。講座は年間を通して、ハンギングバスケット、寄せ植え、苔玉などを企画しています。

第1回目のハンギングバスケット講座には、定員を上回る応募をいただき、講座当日、参加者の中には、1時間も前から来られた方もいて、初めてのハンギングバスケットづくりをとっても楽しみにしていらっしやる様子でした。

花苗に初めての方でも育てやすく、長い期間楽しめるベゴニアセンパフローレンスを選び、銅葉の八重咲きや葉物のコプロスマキルキーを入れてお互いの美しさが引き立つようにしました。参加者の中から思わず「おしゃれ！」の声。ちょっと嬉しい瞬間です。

春から秋まで咲き続け、育てやすいベゴニアですが、きれいな状態を保つにはコツが要ります。季節によって置き場所も変わってきますので、管理の仕方についても丁寧にお話させていただきました。

講座を終えて、「ありがとうございます」「楽しかった」、満足そうに帰って行かれる皆さんを送りながら、こちらの方も感謝で、元気をいっぱいいただきました。



花の向きを考えながら入れていきます



花の色もバランスよく配色



豪華な作品が完成

第11回花と緑のまちづくり賞募集

いつも「花と緑のまちづくり賞」にご協力いただき、ありがとうございます。

花と緑のまちづくり賞は、年間を通して応募の受け付けを行っています。自薦・他薦は問いませんので「ここ綺麗」「素敵な緑化空間」と思われたら、写真を撮って応募用紙に必要事項を記入のうえ、ふるってご応募ください。

詳しくは同封のチラシをご覧ください。

応募締切：平成25年6月30日

【問い合わせ先】

（公財）福岡市緑のまちづくり協会 みどり課 中原
TEL:822-5832 FAX:822-5848



緑の活動団体紹介
～箱崎花の会～



【場 所】箱崎1丁目外 市道箱崎61号線・100号線植樹帯

活動場所は、箱崎小学校から箱崎阿恵線までの街路花壇14ヶ所です。箱崎校区の南北を走るこの道路は、病院、商店街、県立図書館があり、多くの歩行者が行き交う道路です。以前はゴミが捨てられたり、低木が枯れたりして、あまり綺麗な道路ではありませんでした。

小学生の通学路で「ふれあい通り」と呼ばれているこの区域を、明るく綺麗な街並みにしようと、平成20年に地域の方が立ち上がり、会が発足しました。

年2回の花苗の植え替えと、第2・第4日曜日の定例作業の他に、週2～3回見回り、空き缶や煙草の吸殻等を拾って、いつも清々しい通りになっています。

また、サッカーチーム「箱崎ジュニアFC」の児童と保護者の方が奇数月に、箱崎小PTAの「花いっぱい運動」の協力員の方は子どもさんと一緒に毎月作業に参加してもらい、楽しく活動を行っています。

「環境が良くなれば健全な子ども達が育ちます」と会員の方がお話されていました。林会長を始め会員の皆さんのやさしい笑顔が印象的でした。



車道を挟んで両方の街路花壇を手入れしています。距離が長いので夏の水やりが一番苦勞します。



ふれあい通りの花植えの様子。



箱崎フラワーメイトが管理している花壇。いつも綺麗な花が咲いています。

箱崎小学校から、5年生を対象に花の鉢植え体験学習を行ってほしいと相談があり、7月4日（水）午後2時から、指導者に緑のコーディネーターの松永加代子さん、堀内泰彦さん、金澤美恵子さんをお願いして、83名が1人1鉢のベゴニアを植えました。箱崎花の会からは5名が参加し、花を育てる大切さをお話しました。

東区役所近くの「網屋松原通り」の花壇づくりを行っている「箱崎フラワーメイト」とも、協力しあって「箱崎を花いっぱいにしましょう」を合言葉に、箱崎の街に花を咲かせることで、お互いが声を掛け合う「きずなづくり」と、子ども達と「花を育てるやさしさを学び」、学校・地域との連携を深めています。



「箱崎花の会」の活動内容を分かりやすくお話ししました。清掃の大切さも伝えました。一番右が林会長。



松永さんの指導を熱心に聞く子ども達。この後、1人1鉢ベゴニアを植えました。



140周年を迎えた歴史ある箱崎小学校の正門。コンテナも「箱崎花の会」が植えました。

天神まち歩き ～樹木編～ (活動報告)



《緑のコーディネーター 西川直喜さん》

6月30日(土) “We Love 天神協議会” 主催による「まち歩き」の樹木ガイドを行いました。

天神の魅力を発見、案内しようと毎月一回行われている催しで、歴史的な話を中心でしたが、今回は樹木にも焦点を当てて企画され、案内の依頼を受けました。

天神ソラリアの観光案内所に集合し、警固公園→警固神社→若宮神社から上人橋、紺屋町通りを抜けて復路、中央区役所(JT福岡ビル前)→西鉄グランドホテル→毎日会館。といったルートで案内しました。

ビルの狭間の樹木に目を当て、公園、街路樹、民地に生きる植物を案内しましたが、終了後のアンケートを見ると、異口同音に「緑のあり方」に関心をもたれたようでした。「街路樹ごとの説明」「こんなところにこんな木が…」「話が専門的になりすぎてない」「手入れの仕方では樹形が変わることを知った」などの評価をいただき、参加者それぞれに感じたものがあったようです。

歴史ガイドの先生とともにルートの調整などにも時間を割いた甲斐があり、暑さや休憩など多少の不満もありましたが、内容的には好評で嬉しく思いました。

参加者19名(うち60代以上が11名)所要時間約2時間の「まち歩き」でした。



若宮神社のクスノキとクロガネモチ



壁面緑化ビル



ビルの谷間の大イチョウ



福岡市植物園からのお知らせ (情報提供)



こんにちは福岡市植物園です。

今年も植物園では「ヒョウタンのトンネル」を作っています。全長約30mで、植物園の入口広場の奥にあります。くびれのあるものやないもの、小さいものや大きいものなど、色々な種類のヒョウタンが生ります。また、収穫されたヒョウタンは、「マイひょうたんづくり体験教室」(10/28予定)で加工体験ができますので、ぜひご参加ください。

また、8月の毎週土曜日は『夜の動植物園』を開催します。18時に再開園し、昼間では見ることのできない植物の開花や、動物の様子を楽しむことができます。是非、動植物園へお越しください。

◎展示会◎

- ・変化アサガオ展 7/31～8/26 @温室ギャラリー室
- ・こどもスケッチ大会作品展 7/14～9/2 @情報館1階

☆植物園ホームページ <http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/>



ヒョウタンのトンネル

